



～サンシャイン水族館では2016年2月29日(月)を以ってラッコの展示を終了いたします～

サンシャイン水族館 ラッコの展示終了のお知らせ

2016年1月22日(金)～2月29日(月)の期間、ラッコに感謝を含めた様々な展示を行います。

サンシャイン水族館

サンシャイン水族館(東京・池袋、館長:丸山克志)では、2016年2月29日(月)をもちまして、当時のサンシャイン国際水族館からスタートした30年余(※)にわたるラッコ展示の歴史に幕を閉じることとなりました。

これまで多くの皆様に応援を頂きましたこと、深く感謝いたします。

また、これまで長きにわたり当館の賑わいづくりに貢献してきたラッコ達への感謝を含めまして、2016年1月22日(金)～2月29日(月)の期間、「ありがとうラッコ ～30年間の感謝を含めて～」を開催いたします。

※年数的には31年ですが、リニューアル工事のため1年間の休館期間があるため、展示期間で計算しております。



ロイズ ※2015年12月頃撮影



ミール ※2010年2月頃撮影

～ラッコ展示終了までの経緯～

ラッコは1984年10月にサンシャイン国際水族館(当時)で展示を開始し、それ以来、可愛らしい姿でお客様に愛されてまいりました。また、展示を始めた頃には「ラッコブーム」と呼ばれる一大ブームが日本国内で起こり、大変多くのお客様が来館され、当時から大人気生物でした。

その後、国際的な保護の機運が高まり、ワシントン条約により国際取引が規制され、ラッコ生息地より新しいラッコの日本国内への輸入が途絶えました。当館も含め、国内のラッコを飼育する各水族館はラッコ繁殖のためにあらゆる手を尽くしておりますが、徐々にラッコの展示個体数が減少している状況です。(2016年1月14日現在、国内のラッコ飼育数は10施設14頭)

サンシャイン水族館では当館所有のラッコのペアであるルーチ(雄)とミール(雌)の繁殖に2003年4月より努めてまいりましたが、2012年12月にルーチが亡くなりました。その後2014年3月よりアドベンチャーワールド(和歌山県)の協力のもと、同施設所有のロイズ(雄)と当館のミール(雌)を繁殖のため同居させておりましたが、繁殖には至りませんでした。

2015年6月頃より、ミールには腰部の腫瘍が認められたため、検査をしたところ、リンパ腫であることが判明いたしました。その後、化学療法を実施しながら展示を行ってきましたが、ここ最近では治療に専念するため、バックヤードに移動しておりました。スタッフも回復を信じ、懸命に治療に当たっておりましたが、残念ながら2016年1月7日(木)に永眠が確認されました。繁殖目的で当館に来ていたロイズは、他館に移動することが決定し、サンシャイン水族館でのラッコ展示は2月29日(月)を以って終了となる運びとなります。

尚、「ありがとうラッコ ～30年間の感謝を込めて～」企画については、第一弾として1月22日(金)より館内では、来館されたお客様がよりラッコのことを理解して頂くためにラッコの希少性を記したパネルなどを展示し、アクアポケットではラッコ関連商品をコーナー展開します。第二弾としては、2月1日(月)より過去のラッコたちの映像の放映やカナロアカフェにて「ラッコのオリジナルコースターが付いたラッコドリンク」を販売いたします。

その他、ラッコ展示の最終週となる2月22日(月)～29日(月)には、ご来館いただいたお客様にオリジナルポストカードのプレゼントを予定しております。

◆「サンシャイン水族館」概要◆

所在地 東京都豊島区東池袋3-1 サンシャインシティ ワールドインポートマートビル・屋上
営業時間 (4月～10月)10:00～20:00 (11月～3月)10:00～18:00 ※最終入場は終了1時間前
入場料金 大人(高校生以上)2,000円、子ども(小・中学生)1,000円、幼児(4才以上)700円、シニア(65才以上)1,700円 ※税込

■一般の方からのお問合せ先■

サンシャイン水族館
TEL.03-3989-3466

■報道関係のお問合せ先■

- (株)サンシャインシティ コミュニケーション部 広報:藤井・後藤・山本
Tel.03-3989-3329 Fax.03-3989-3451
- 共同PR株式会社 第4業務局 前山・高橋 Tel.03-3571-5238